



衛医科大学校医学科学生・防衛  
医科大学校看護学科学学生を募集  
しています。

応募資格等の詳しい内容はお  
問い合わせください。

【問い合わせ先】

自衛隊札幌地方協力本部  
小樽地域事務所

TEL 0134-22-5521

無料法律相談所開設

次のとおり無料法律相談所を  
開設します。金銭・不動産など  
でお困りの方はお気軽にご相談  
ください。

◆日時 8月21日(水)

午後1時～午後4時

◆場所 余市中央公民館2階

◆定員 6人

(1人の相談時間は30分)

【申込・問い合わせ先】

余市町役場 総務課

TEL 21-2112

※ご利用される方は、事前に申  
し込みが必要となります。

各種自衛官を募集します

自衛官候補生・一般曹候補生・  
航空学生・防衛大学校学生・防

『いつか』を『今に』  
日本の国土、北方領土

わが国固有の領土である歯群  
群島、色丹島、国後島及び択捉  
島からなる北方領土の早期返還  
の実現は、道民はもとより国民  
の長年にわたる悲願です。

北方領土問題解決のため、日  
露両国間では外交交渉が続けら  
れています。北方領土返還要  
求運動が始まってから60年以上  
経過した現在なお、領土返還の  
具体的な道筋は見えないままと  
なっています。

そこで、北方領土問題の発端  
となった8月を「北方領土返還  
要求運動強化月間」と定め、道  
内各地で一層強力に北方領土問  
題の啓発活動を展開します。  
領土問題の解決に向け、皆さ  
んのご協力をお願いします。



国保診療所からのお知らせ ～薬の処方などについて～

●受信時には「おくすり手帳」を持参してください。

おくすり手帳は、個人ごとに処方された薬の名前や飲む量、回数などの記録（薬歴）を残すための手帳です。この記録があると、医師や薬剤師がどのような薬をどのくらいの期間使っているのか判断できます。

特に、複数の病院で受診されている方は、この手帳により、同じ薬を処方されていないか、また、飲み合わせが悪くないか、薬のアレルギーがないか等の情報を知ることができ、薬による健康被害を防ぐことができます。

まだ、お持ちでない方は、保険薬局で無料でもらえますので、受信時に持参するよう心掛けてください。

●遠方の病院の通院に不便を感じている方への薬の処方について。

当診療所の診療科目（内科・小児科・整形外科・皮膚科・放射線科）以外の疾病や他の理由により町外の病院に通院されている方についても、主治医の紹介状等により、当診療所において薬の処方ができる場合があります。

遠方の病院への通院に不便を感じている方は、主治医に相談の上、ご連絡ください。

(病状等により当診療所の設備、診療体制では対応できない場合もあります。)

【詳細についてのお問い合わせ】 積丹町国民健康保険診療所 TEL 44-2175

今月の納税

納期内完納に  
ご協力ください

●国健康保険税  
第2期・納期限

8月26日

●町道民税  
第2期・納期限

9月2日

海洋センター  
休館のお知らせ

8月15日(木)  
8月16日(金)

全館休館  
とします

防災意識の高揚

災害に備えて安心  
我が家の防災

災害は、いつ、どこで、どのように  
起こるかわかりません。

突然やってくる災害から身を守るた  
め、普段から災害に対する備えをしつ  
かり持つことが大切です。

そのため、

○家族が離ればなれになったとき  
の集まる場所や連絡の方法

○市町村が指定している避難場所  
○災害時に持ち出す家族の大切な  
もの

などを家族全員で確認しておきましょ  
う。

災害が発生し、町長から避難の指示  
があった場合は、まず落ち着いて行動  
し、町職員や警察官の指示に従って避  
難しましょう。

〈余市警察署〉

TEL 0135-44-0110

# 積丹の森

積丹の

山・川・海でつながるいのちの輪（その6）

## 神威神社の例大祭

たいへん貴重で興味深い体験をさせていただきました。7月16日から18日に催された神威神社の例大祭で、神様を載せた御神輿や天狗の装束で着飾った猿田彦、奴の若衆ら、装束で固めた婦人部のご婦人方、旗持ち等とともに、沼前・神岬・草内・余別・来岸・西河地区を練り歩く行事に参加したのです。厳かな宵宮祭の神事から、翌日は一行一列の催しに変わり、各地区の広場や門戸の前で待ち構える接待のごちそうと、エネルギーを産み出しました、エネルギーを消耗するお神酒のふるまい、そして各地区に祭られた社では、神主による祝詞と玉ぐし奉奠が執り行われました。この日の夜、神様は余別の由緒ある青年会館で一夜を過ごされ、翌朝残りの地区を巡ったのち、いよいよ船に乗り換えて、地上を練り歩いた各地区を今度は海上から見守りました。神威岬ではお神酒がささげられ、漁の大漁と安全が祈願されました。来岸

の港にもどった神様は、一時的に現地接待を受けたのち、夕陽がおちるなか、神威神社の急な石階段を上り、厳かな神事ののち神威神社に安置されました。たいへん興味深かったことのひとつは、急な石段の下で、御神輿と猿田彦を正面に据えて踊る、奴若衆の舞が真剣でいっぴくなく気持ちこもっており、凛とした気持ちにさせられたことです。

## 例大祭で感じたこと

お祭りの旗持ちは余別小学校の生徒たちです。暑い中、みな一所懸命に役割を果たしてまわりました。聞けば、奴の若衆も祭りの行事も小さなころは、旗持ちや子供神輿をかついだそうです。神威神社の石段下で奉納の舞を真剣に演じた、奴若衆の気持ちと気迫は、かならず生徒たちに受けつがれていくものと感じました。また神岬地区の社のそばで、ある理事の方から先代が沢筋の上手に畑をこしらえて生活したこと、当時の海がたいへん豊かであったことなど、

## 今月の担当は・・・



地域おこし協力隊  
環境生態系保全技術指導員  
河村 博

問わず語りにお聞きしました。道も家も生活物資も不便であった時代に、なんとか生きてこられたわけは、本人や家族の努力はもちろんのこと、地域の人の助け合いの中で進められたことによると思われます。さらに、時として非常に厳しい姿にもかかわらず、努力する者に平等に資源を与えてきた、積丹の山や川そして海の恵みにも支えられて、家族が世代を重ね、地域を維持発展させてきたものと思われまます。

そのような時代、神威神社の例大祭は、地域にすむ人々の連帯感の確認と伝承を継承する場であったと言えます。今年の例大祭でも、祭りの伝承は生徒たちにしっかりと受け継がれたと感じました。

## 積丹の森や林

さて、洋上からながめた積丹の陸域は、ところどころが崩れが起きた場所を除いて、余別岳や積丹岳がどっしりと座り、その山麓をぬうように余別

川や幌内府川、滝の沢川（転多川）が流れくんだり、海岸の際まで台地が迫る地形です。山や台地は緑の森や林におおわれていますが、神威岬周辺には木立が見当たりません。これはニシンがたくさん獲れた頃、人々はニシン粕を作るために、周囲の山の木を伐り出しました。その結果、山ははげ山になり、人々はさらに山の奥にまで木を求めたのでした。風が強く厳しい地形の神威岬周辺では、またその時の影響が残っているのでしょうか。ただし現在の山は、樹木が回復して豊かな緑につつまれています。積丹の自然の森や林をよく観察すると、根元から複数の幹が立ち上がり樹木を形成しているさまが目につきます。これらの木々は一度切り倒されてから、ふたたび芽を出し（萌芽更新）生長して、現在の自然森がつくられていったのです（二次林）。

## 積丹の森・川・海をつながり

明治・大正・昭和にかけて盛漁であった春ニシンは昭和30年には衰退しました。ニシン盛漁期の積丹の山や森はいったいどんな様子だったのでしょうか。残念ながら手元に資料がありませんが、かなりの部分ではげ山が進んだことでしょう。木がなくなることで、川を通じて沿岸

にもたらされる森（陸域）の栄養が減少し、その影響は徐々に沿岸の海藻資源（ホソメコンブなど）に及んでいったと考えられます。もともと貧栄養の対馬暖流に洗われる積丹沿岸では、陸域の栄養が減少することで、沿岸域の海藻資源はダメージを受けたと考えられます。この変化は一挙に起こる訳ではなく、ボデーブローのように沿岸の生産力を奪っていったと思われまます。一方、このころは自給自足の生活から畑作も盛んでした。畑作に投入された肥料の一部は、雨水や沢水に溶け込み、やがて沿岸で海藻にも利用されたと考えられます。

ひるがえって現在の積丹の山は二次林が育ち、豊かな森をつくっています。サクラマスサンクチュアリセンターとその関係者、協力者の取組みにより、余別川と滝の沢川から供給される陸域由来の栄養塩のことが、質的量的に明らかにされています。ここで得られた科学的資料は、積丹の森・川・海をつながり、育て、上手に利用するためのたいせつな情報になります。地区の若い人や子供らの世代に、これらの情報を確実に伝えていくのが私たちの役目なので、神威神社例大祭に参加して強く思いました。



# 8月のこよみ

1(木)	◆B & Gジュニア水泳教室 (9:00~ B & G海洋センター)	19(月)	美国中学校第2学期始業式
4(日)	●平成25年度B & Gスポーツ大会北海道大会 (8:45~ 沼田町)	20(火)	各小学校第2学期始業式
7(水)	●びくに保育所七夕祭り	21(水)	●乳幼児健診・乳幼児健康相談 (9:30~ 総合文化センター-倶楽室)
8(木)	●みなと保育所七夕祭り	25(日)	●クリーン作戦
15(木)	B & G海洋センター休館日(16日まで)	29(木)	◆介護者元気教室 (13:00~ 総合文化センター-倶楽室)

「◆」は、別に参加者募集のお知らせをします。  
※都合により日程が変更になる場合がありますので、  
I P電話や回覧などでお確かめ下さい。

## 文芸だより

— 8月の俳句 —  
(美国踏青俳句会)

小女子の茹でられ黒目定まりぬ  
チャイニーズの赤き指輪や夏めけり  
玉碎の陰膳にのせとこてん  
郭公の声に野良着の母偲ぶ  
京の子の暑き見舞の花菜漬  
根つきしか苗に声かけ水をやる  
夏めくやノネクタイのビジネスマン  
うに漁に浜は一気に動きけり  
一握り露を取り来つ漬物に  
明易し日より見の声三三五五  
母にまだ意慾のありて田植時  
網戸引きレール洗って風を呼ぶ

成田智世子  
藤原 わ子  
戸来 和子  
山口 笑子  
東 美知  
入江 幸子  
菊谷 知子  
河岸 悟郎  
河岸 栄子  
小寺 猛  
山崎美枝子  
土沼 清

## 善意に感謝します 社会福祉法人 積丹町社会福祉協議会

土井清輝様 (野塚町)	30,000円
能代谷洋様 (神岬町)	20,000円
山本曠様 (美国町)	50,000円
成田保子様 (美国町)	30,000円

### ◆ し尿収集の日程・8月 ◆

日(曜日)	地区	日(曜日)	地区	日(曜日)	地区
12(月)	神岬・草内	21(水)	余別・来岸	26(月)	野塚
13(火)	余別	22(木)	来岸・西河	27(火)	日司
20(火)	余別	23(金)	野塚	28(水)	日司・入舸

## 8月の余市管内休日当番病院等

診療時間 - 午前9時~午後5時

日(曜日)	医療機関名	住所	電話番号
4日(日)	よいち北川眼科医院	余市町黒川町	22-1308
11日(日)	池田内科クリニック	余市町黒川町	23-8811
15日(木)	よいち整形外科クリニック	余市町大川町	48-5000
18日(日)	森内科胃腸科医院	仁木町北町	32-3455
25日(日)	よいちクリニック	余市町山田町	21-4570

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

### 交通安全はみんなの願い

(ゼロ)  
死亡交通事故 0 の日

《後志第1位》  
《全道第3位》

**4,703** 日達成  
(平成25年7月1日現在)

## 人のうごき

世帯数/1,229世帯 (+2)  
人口/2,410人 (+1)  
男 /1,127人 (+3)  
女 /1,283人 (-2)

●転入/3人(±0) ●転出/2人(-3)  
●出生/2人(+1) ●死亡/2人(-2)  
平成25年6月30日現在、( )内は前月比

小原 ミヨ 90歳 入舸町  
山本 昌子 91歳 美国町

おくやみ(死亡)

伊藤 夏空 香奈子 余別町  
佐藤 瑞希 美香人 余別町

なまえ おとこさん おかあさん ところ

こんにちはよろしく(出生)

慶弔録